

# 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）の化学物質分析加速化事業



【令和4年度第2次補正予算（案） 600百万円】

化学物質のばく露等による子どもへの健康影響を明らかにするエコチル調査において、懸念される化学物質の生体試料の分析を加速化することにより、安全・安心な子育て環境の早期実現等を図ります。

## 1. 事業目的

約10万組の親子の協力のもと実施しているエコチル調査で採取された生体試料について、子どもの成長・発達への影響が懸念されているアクリルアミド、小児喫煙マーカ―等に関する健康影響に関する生体試料の化学分析を加速化し、化学物質による子どもの健康への影響の解明を進め、安全・安心な子育て環境の早期実現等を図る。

## 2. 事業内容

- 「国土強靱化基本計画」において、有害物質による健康被害を防ぐための調査に取り組み、災害が起こる前に、より多くの化学物質の健康影響について調査する必要があるとされている。
- 約10万組の親子の協力のもと実施しているエコチル調査において、生体試料の化学分析を加速化し、その影響を解明することで子どもが健やかに育つ環境の実現を目指すもの。
- 本事業では、子どもの成長・発達への影響が懸念されているアクリルアミド、小児喫煙マーカ―等について生体試料の化学分析を実施する。これらの化学物質は、近年特にCovid-19感染症の蔓延による在宅時間の増加等によって、子どもへのばく露量の増加が懸念されており、ばく露量とその健康影響の評価が急務となっている。

## 3. 事業スキーム

- 事業形態 運営費交付金
- 交付先 国立環境研究所
- 実施期間 令和4年度

## 4. 事業イメージ

● **アクリルアミドへのばく露**  
家庭での一般調理でも非意図的に生成され、その摂取の影響について評価が急務

● **小児のたばこ煙のばく露量増加**  
Covid-19感染症の蔓延による在宅時間の増加によって、乳幼児含む家庭内でのばく露量の増加も懸念

化学物質の健康影響に関する生体試料の分析を加速化

化学物質による子どもの健康への影響の解明が進み、安全・安心な子育て環境の早期の実現に貢献